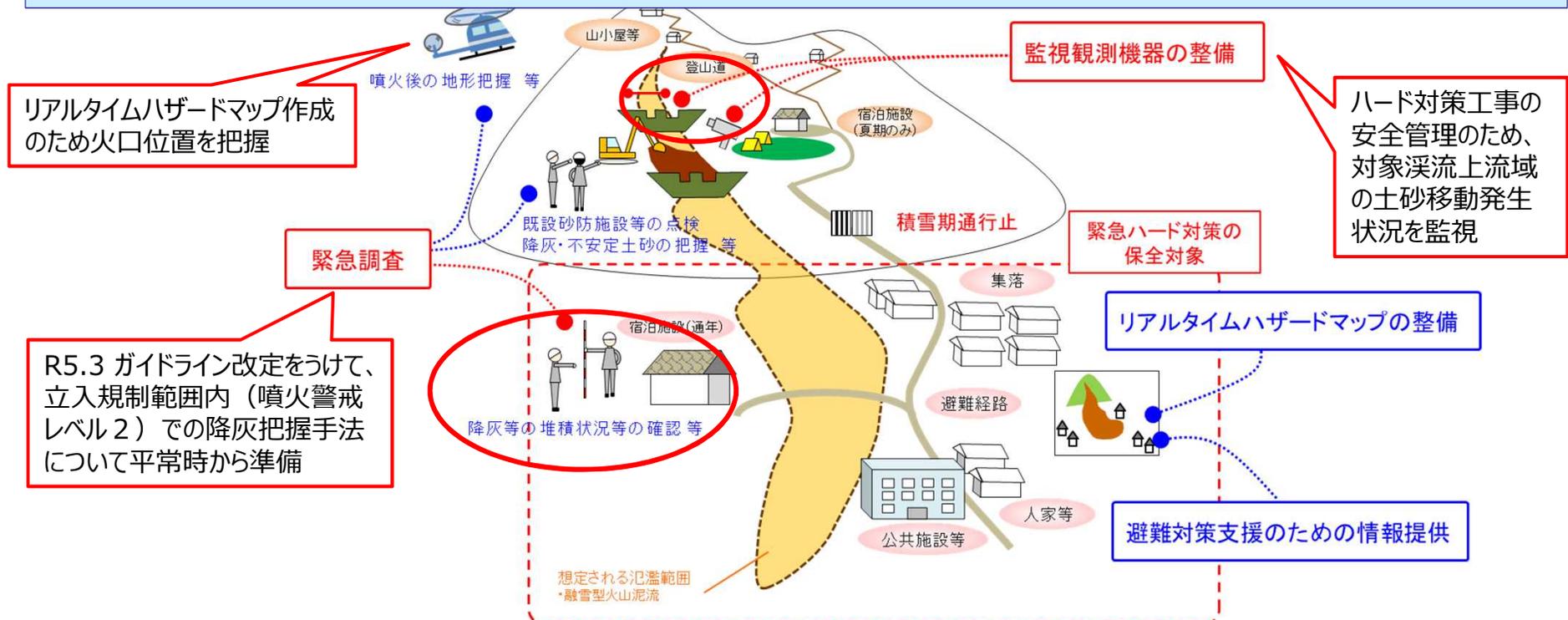


室堂への火山監視機器の設置(案)

【国土交通省】

【設置検討の背景】

- ①「火山噴火緊急減災対策砂防計画策定ガイドライン」の改定【令和5年3月】
⇒噴火時に立入が困難な区域の降灰厚分布の把握手法について、平常時から検討しておくことが新たに記載された
- ②緊急減災ハード対策作業従事者の安全確保
⇒工事の安全管理のため、上流における土砂移動状況の早期把握が必要
- ③リアルタイムハザードマップの計算条件
⇒噴火後の地形把握を行い、計算条件としての火口位置の把握が必要



白山における緊急ソフト対策の実施イメージ

室堂への火山監視機器の設置(案)

【国土交通省】

- 室堂周辺に火山監視機器（降灰量計または監視カメラ）を設置
- 今後、施工性や設置目的を考慮して、設置機器・設置箇所・通信環境等について検討を進める

火山監視機器の整備(案)

※2023/11/28時点

